

100%調査官を納得させる!

毎回好評

税務調査対策 1日完結セミナー

— 数々の調査対策実績を持つプロが、最近の傾向を踏まえて、事前準備から調査終結までの対応を徹底解説 —

日時：2020年7月2日(木) 10:00am～5:00pm / 会場：オランダヒルズ森タワー24階 (裏面ご参照)

講師：TOMAコンサルタンツグループ株式会社 代表取締役社長 いち はら かず ひろ 市原 和洋 氏
TOMA税理士法人 代表社員 税理士

●セミナーのねらい 〈対象〉経営者、経営幹部、経理・総務ご担当の皆さま

適正な納税を行っていても突然来ることがあるのが税務調査です。誰でも不安になるものですが、きちんと対策を講じていけば恐れることはありません。本セミナーでは、

- ①税務調査の事前準備と、調査初日から折衝、終結までの一連の流れ
- ②最近の税務調査で目を付けられやすいポイントと、調査官の納得を得やすい説明の仕方
- ③税務当局の指摘に納得がいかない場合の対応策(納得するまで修正申告はしない)等について、数多くの企業で税務調査対策実績をもつプロが、事例を交え実践的に解説します。

●カリキュラム

● 録音・録画はご遠慮願います。

1. 税務調査の仕組みを理解する

- 1) 調査対象になりやすい法人とは
- 2) 税務調査の種類とその法的根拠
- 3) 税務調査の時期
- 4) 税務調査はどのように行われるのか(概要)
- 5) 事前準備・当日の対応のポイント
- 6) 回答の仕方・折衝方法について
- 7) 各加算税制度について(改正のポイント)
- 8) マイナンバーが与える税務調査への影響

2. 最新の調査動向を踏まえた調査官が着目するポイント

- 1) 基本的な調査ポイント
- 2) 貸借対照表から見たポイント
- 3) 損益計算書から見たポイント
- 4) 申告書から見たポイント
- 5) 消費税・源泉所得税・印紙税のポイント
- 6) 業種別から見たポイント
 - ①卸・小売業 ②建設業 ③製造業
 - ④サービス業 ⑤情報処理関連
- 7) 実際の調査事例ポイント55の紹介
 - ①収益・費用をめぐる11事例
 - ・売上・仕入
 - ・前受金・前渡金
 - ・業務委託費
 - ・接待などの費用
 - ②棚卸資産・固定資産をめぐる9事例
 - ・期末評価
 - ・買い換え
 - ・問屋への返品
 - ③給与・福利厚生費をめぐる8事例
 - ・親族に対する給与
 - ・厚生行事
 - ・決算賞与の未払計上
 - ④交際費・寄付金をめぐる6事例
 - ・飲食費用と広告費との区分

- ・工場従業員の交際費
- ・会費との区分
- ⑤貸倒損失・特別損益をめぐる6事例
 - ・法的貸倒れ
 - ・個別評価の貸倒引当金の設定
 - ・雑収入と雑損失
 - ・ゴルフ会員権の譲渡損益
- ⑥会社と役員取引をめぐる7事例
 - ・給与
 - ・金銭貸付
 - ⑦消費税をめぐる4事例
 - ・リース取引の解約損害金
 - ・役員に配布する記念品の取扱い
 - ⑧海外取引をめぐる4事例
 - ・海外子会社の設立費用
 - ・従業員給与の源泉徴収

3. 欠損金の繰戻し還付をすると税務調査がくる?

- 1) 欠損金の繰戻し還付制度とは
- 2) 税務調査がくる?

4. 国税関係書類の電子帳簿保存

- 1) 国税関係書類とは
- 2) スキャナ保存の要件緩和
- 3) 承認申請手続き

5. 調査を受けないために

- 1) 書面添付制度の活用と調査省略事例
- 2) 概況書の活用
- 3) 説明文の活用
- 4) 事前確認制度の活用

6. 救済の道は

- 1) 納得がいかない場合
- 2) 税務調査のその後の手続き
- 3) 税務訴訟の現状

※プログラムの詳細は変更となる場合がございますので、ご了承ください。

